

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:平成31年 3月13日

事業所名 療育支援サカセル 愛宕教室

保護者等数(児童数) 13名(15名) 回収数 13 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	合計%		ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	69%	31%	0%	100%			定員10名に対し、指導訓練室の合計51.975㎡を確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	85%	15%	0%	100%		先生と子どもは◎ 専門性は不十分	児童発達支援管理責任者・管理者・保育士・心理士・不登校アドバイザー等在籍。今後更に各々が専門性を高めるよう努めます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	31%	69%	0%	100%		肢体不自由ではないので、適切かどうかは判断できません。	玄関先にある数段の階段については、職員がしっかりと見守ります。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	77%	15%	0%	92%	回答なし1件	これから互いに作り上げていく	アセスメントをしっかりと行い、子どもと保護者のニーズや課題をしっかりと分析した上で計画を作成します。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	92%	8%	0%	100%			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	23%	46%	23%	92%	回答なし1件	放デイ自体浅いのでまだでは？	今後交流や機会を設けるよう努めます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	92%	8%	0%	100%		常に丁寧。	読み合わせやパワーポイントを使用し、視覚化した分かりやすく丁寧な説明を今後も行っていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	85%	8%	0%	92%	回答なし1件		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	85%	15%	0%	100%			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15%	31%	54%	100%			父母会、保護者会等の開催を企画中です。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	85%	15%	0%	100%			
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	92%	8%	0%	100%		サカセルノート(連絡ノート)で非常に出来て満足。	送迎時や、サカセルノート(連絡ノート)を十分に活用していきます。また、メールや電話でのやり取り、面談も行います。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	92%	8%	0%	100%		充分なくらいです。	月一回のお便りで、次月の活動予定と前月の報告を行い、月2~3回SNSで活動を発信しています。
	14 個人情報に十分注意しているか	92%	8%	0%	100%			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	46%	46%	0%	92%	回答なし1件		事務室に掲示し、職員に研修を行っています。今後、保護者には契約時に説明を行います。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	38%	54%	8%	100%		まだ実践されていないのでは？	10月、2月に行いました。今後は2月、6月、10月に行う予定です。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	85%	15%	0%	100%		・先生方の意識の高さがそのまま子どもの行きたい!!!につながっています。 ・楽しみにしている	子どもたちが更に楽しく通所でき、居場所となる場を提供していけるよう努めて参ります。
	18 事業所の支援に満足しているか	92%	8%	0%	100%		大変満足。	常にサービスの質を高め、ていくよう向上に努めます。